



2022年5月23日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**
 代表者名 取締役社長 井上 和幸
 (コード: 1803 東証プライム・名証プレミア)
 問合せ先 経理部長 山口 充穂
 TEL 03-3561-1111 (大代表)

特定子会社の異動に関するお知らせ

当社の完全子会社であるShimizu Realty Development(U.S.A), Inc. (以下、SRD社)が、2022年2月17日付で、SCB Boylston P0, LLC他米国法人2社に出資(間接出資を含む)を行ったことに伴い、当該3社が、当社の特定子会社に該当することとなりましたので、お知らせいたします。

本件につきましては、開示の時期が遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

記

1. 異動の理由

北米で投資開発事業を行うSRD社が、米国ボストンに所在する賃貸オフィスビル2棟を取得することを目的として、SCB Boylston P0, LLC 他2社に出資(間接出資を含む)を行いました。これにより、当該各社への出資の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、当社の特定子会社に該当することとなりました。

なお、3社を設立したのは、共同事業者及びプロジェクトファイナンス組成の都合によるものです。

2. 異動する子会社の概要

(1) SCB Boylston P0, LLC

① 名 称	SCB Boylston P0, LLC	
② 所在地	251 Little Falls Drive, Wilmington, Delaware 19808, USA	
③ 代表者の役職・氏名	SCB Boylston Holding, LLC (SCB Boylston P0, LLCのsole member)	
④ 事業内容	米国における不動産への投資及び運用	
⑤ 出資の総額	79.7百万米ドル	
⑥ 設立年月日	2021年12月	
⑦ 大株主及び持株比率	SCB Boylston Holding, LLC 100.0%	
⑧ 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社に間接的に97.0%出資しています。
	人的関係	記載すべき事項はありません。
	取引関係	記載すべき事項はありません。

(2) SCB Boylston Holding, LLC

① 名称	SCB Boylston Holding, LLC	
② 所在地	251 Little Falls Drive, Wilmington, Delaware 19808, USA	
③ 代表者の役職・氏名	Brickman Boylston LLC (SCB Boylston Holding, LLCのmanaging member)	
④ 事業内容	米国における不動産への投資及び運用	
⑤ 出資の総額	79.7百万米ドル	
⑥ 設立年月日	2021年12月	
⑦ 大株主及び持株比率	SC Boylston Investment, LLC 97.5%	
⑧ 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社に間接的に97.0%出資しています。
	人的関係	記載すべき事項はありません。
	取引関係	記載すべき事項はありません。

(3) SC Boylston Investment, LLC

① 名称	SC Boylston Investment, LLC	
② 所在地	251 Little Falls Drive, Wilmington, Delaware 19808, USA	
③ 代表者の役職・氏名	CSA 535B Associates, LLC (SC Boylston Investment, LLCのmanaging member)	
④ 事業内容	米国における不動産への投資及び運用	
⑤ 出資の総額	77.8百万米ドル	
⑥ 設立年月日	2021年12月	
⑦ 大株主及び持株比率	Shimizu Realty Development (U.S.A), Inc. 99.5%	
⑧ 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社に間接的に99.5%出資しています。
	人的関係	記載すべき事項はありません。
	取引関係	記載すべき事項はありません。

3. SRD社の概要

① 名称	Shimizu Realty Development (U.S.A), Inc.
② 所在地	155 East 56th street, 4th Floor, New York, NY 10022, USA
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 鷲見 晴彦
④ 事業内容	米国における不動産への投資及び運用
⑤ 資本金	1米ドル

4. 出資実行日

2022年2月17日

5. 今後の見通し

SCB Boylston PO, LLC 他2社は、2023年3月期から当社の連結子会社となりますが、当社の2023年3月期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上